

成績評価における客観的な指標の算出方法

- ① 試験において、A (90～100 点)、B (70～89 点)、C (60～69 点)、D (0～59 点)、F (未受験) にて評価する。

※科目によって、評価範囲が異なる場合あり。詳細は、授業シラバス参照

- ② 「(Aの単位数×4 ポイント) + (Bの単位数×3 ポイント) + (Cの単位数×2 ポイント) + (Dの単位数×1 ポイント) + (Fの単位数×0 ポイント) ÷ 判定期間内 (4～9 月および 10～3 月) に取得すべき単位数 (「P (合格)」で判定する科目を除く)」にて評価ポイントを算出し、成績の分布を把握する。

※試験を欠席し、追試験を受験して合格した場合の履修評価は一律 C (60 点) 評価とする。ただし、学校がやむをえないと認めた理由により欠席した場合は、所定の書類を提出することにより、追試験の点数を履修評価の対象とする。